

2018年4月25日

日本水産株式会社のデータサイエンス専門組織の立ち上げに伴う支援を強化

株式会社チェンジ

株式会社チェンジは、国内大手の水産・食品会社である日本水産株式会社が2018年3月1日、グループ内のデータ利活用を専属で担う組織「情報システム部 IT 戦略課」を新設したことに伴い、より一層データ利活用の取り組みに貢献してまいります。

これまでも情報システム部内でデータ利活用の取り組みが行われてきましたが、専任メンバーで構成される新組織の立ち上げにより、4つの事業ドメインである、水産・食品・ファインケミカル・物流におけるデータサイエンスの活用を力強く推進し、新たな顧客価値の創出と、生産性の向上の支援に努めてまいります。

株式会社チェンジは、2016年から日本水産株式会社のデータサイエンティスト育成を支援しており、取り組みを推進するメンバーの人材育成と、実際のデータ分析プロジェクトに参画し、新組織の立ち上げにも貢献できたものと考えております。

例えば、具体的な成果として、「画像解析による加工食品の重量推定モデルの開発」を支援しております。これは製造の初期工程で、画像解析から加工食品の重量を、設備の調整に実用できる精度で推定可能な予測モデルであり、原料ロスの削減に貢献するものです。

株式会社チェンジ代表取締役兼執行役員社長の福留大士は、「日本企業の生産性向上にあたって、データの利活用は生命線とも呼べる活動になります。また、社内外のデータ基盤が人工知能の活用を加速させるための必須条件です。日本水産株式会社様の新組織の立ち上げのようなベストプラクティスの創出に貢献したいと考えております。今後、日本企業ではデジタルトランスフォーメーションを推進する組織の立ち上げが相次ぐと思われませんが、当社にはこのような組織立ち上げの豊富なノウハウがあり、人材育成を含めた成功までの地道な支援を継続し、企業の生産性向上に貢献して参ります。」と述べております。

■ 日本水産株式会社

<http://www.nissui.co.jp/corporate.html>

本社：東京都港区 代表取締役：的埜明世

■ 株式会社チェンジ

<http://www.change-jp.com/>

本社：東京都港区 代表取締役兼執行役員社長：福留大士

本件の問い合わせ先：
株式会社チェンジ
東京都港区虎ノ門 3-17-1
Control & Management 担当
メール：ir_info@change-jp.com